

2017年1月11日
富士通セミコンダクター株式会社
株式会社テラプローブ

会津富士通セミコンダクタープローブ株式会社の
出資比率変更について

富士通セミコンダクター株式会社（神奈川県横浜市、代表取締役社長：曲渕 景昌、以下、富士通セミコンダクター）と株式会社テラプローブ（神奈川県横浜市、代表取締役社長兼CEO：渡辺 雄一郎、以下、テラプローブ）は、富士通セミコンダクターの子会社である会津富士通セミコンダクター株式会社（福島県会津若松市、代表取締役社長：清水 敦男、以下、会津富士通セミコンダクター）とテラプローブによるウェハーテスト事業に関する合弁会社「会津富士通セミコンダクタープローブ株式会社」（以下、会津富士通セミコンダクタープローブ）の出資比率を変更することといたしましたのでお知らせします。

記

1. 出資比率変更の理由

富士通セミコンダクターの子会社である会津富士通セミコンダクターとテラプローブは、両社のパートナーシップの強化とさらなる事業の拡大と発展を目指し、平成28年1月からウェハーテスト事業の合弁事業として会津富士通セミコンダクタープローブを運営しております。この間、テラプローブの他の事業拠点と会津富士通セミコンダクタープローブとの連携を行い、効率化の推進と受託数量の拡大を図ってまいりました。この成果を受けて、富士通セミコンダクターとテラプローブは、会津富士通セミコンダクタープローブのさらなる成長を図るためには、テラプローブの他の事業拠点との一層の連携を強化するとともに、テラプローブの有する顧客ベースを最大活用することが最も有効であると判断し、会津富士通セミコンダクターが所有するすべての会津富士通セミコンダクタープローブ株式を平成29年2月1日にテラプローブが譲り受けることで合意いたしました。

2. 会津富士通セミコンダクタープローブ株式会社の概要

- | | |
|---------------|---|
| (1) 名称 | 会津富士通セミコンダクタープローブ
株式会社
(株式会社テラプローブ会津に変更の予定) |
| (2) 所在地 | 福島県会津若松市門田町工業団地4番地 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 八重樫 郁雄 |
| (4) 事業内容 | 半導体試験事業 |

- | | |
|--------------------|---|
| (5) 資本金 | 45,000千円 |
| (6) 設立年月日 | 平成27年10月15日 |
| (7) 大株主及び持株比率（現状） | 会津富士通セミコンダクター株式会社 65%
株式会社テラプローブ 35% |
| (8) 大株主及び持株比率（変更後） | 株式会社テラプローブ 100% |

以上

本件に関するお問い合わせ

富士通セミコンダクター株式会社

経営戦略室

電話：045-755-7009

お問い合わせフォーム：<https://www.fujitsu.com/jp/group/fsl/contact/press-inquiry.html>

株式会社テラプローブ

IR 窓口

電話：045-476-5711